

分科会 わらべうたとまちづくり
(20日 10:00 ~ 於:奈良市音声館)

<分科会 >

わらべうたとまちづくり

奈良市音声館 館長:荒井敦子

<分科会の開催日時・場所>

開催日時 2004年11月20日(土) 午前10:00~11:00

開催場所 奈良市音声館

奈良市鳴川町32番地の1 (電話:0742-27-7700)

<分科会の内容>

わらべうたとは

・わらべうたとは

・なぜ「わらべうた」なのか

わらべうたで知る日本の文化

・歴史・地域文化

・四季・歳事(イベント・コマーシャルソング)

・精神文化(こころ)

わらべうたで「まちづくり」

・ならまちわらべうた教室

「ふれあいクラス」

「ならまちわらべうた探検隊」

・教室から広がる交流の輪

その他

・わらべうたと音楽療法

・奈良の音風景は平和のメッセージ

分科会 わらべうたとまちづくり
(20日 10:00 ~ 於:奈良市音声館)

【音声館の紹介】

音声館は、歌声による人づくり、街づくりを目指して平成6年10月に奈良市が設立。管理・運営は、(財)ならまち振興財団が行っています。

わらべうた教室などの運営に加えて、コンサート、講演会などを開催。1才~87才による歌の交流は音声館ならではの大切な活動です。音楽を専門としたスタッフが歌声による街づくりのサポートと音楽の指導・企画・演奏にあたっています。

音声館は、歴史と文化を今に伝える「奈良町」の一角に、伝統的な「つし二階しもたや形式」で建設された施設です。当館は、<古都ならまち>ならではの「音」と「声」に関する多彩な事業を展開し、市民やならまちを訪れる方々のふれあいと集いの場として、心と音楽の交流を中心とする新たなまちづくりの拠点を目指します。

名称 / 奈良市音声館
位置 / 奈良市鳴川町 32 番地の 1
竣工 / 平成 6 年 9 月
構造 / 鉄骨造り 2 階建て
敷地面積 / 1,326.42 m²
延床面積 / 1,194.86 m²



音声館アクセスマップ

東大寺大仏殿前の国宝金銅八角灯籠の火袋四面に描かれている音声(おんじょう)菩薩。音声菩薩の多くに、楽器を携えています。音楽の仏様にあやかり古都奈良にふさわしい名称として「音声館(おんじょうかん)」と命名されました。

【交通手段】

- ・近鉄奈良駅下車。南へ約 1,100m。徒歩約 12 分。または、
- ・市内循環バス北京終町下車。北へ約 270m。徒歩約 5 分。